

# 令和4年度第1回大府市国民保護協議会 議事録

日 時：令和5年1月27日（金）  
10時40分～11時00分  
場 所：大府市役所 全員協議会室

【 出席者 】( )内は代理者

会 長：岡村秀人：大府市長

委 員：山内健次：大府市副市長、川村正人：知多県民事務所、神谷孝明：知多建設事務所、早川元博：東海警察署（野倉）、阪野嘉代子：大府市健康未来部担当部長、酒本博文：陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊（田橋）、中倉謙二：大府市消防長（山口）、西脇香織：大府市消防団吉田分団、平見舞子：共和東自主防災会、濱口宗久：中部電力パワーグリッド（株）緑営業所（田中）、横井康人：東邦ガス（株）東海営業所、鈴木重明：西日本電信電話株式会社東海支店（小澤）、酒井佳恵：知多メディアネットワーク（株）、安藤あゆみ：あいち知多農業協同組合大府事業部、山口早苗：おおぶ防災ボランティア、寺島 恵：DAIWA 防災学習センター

本部長：新美光良：企画政策部長（太田）、玉村雅幸：総務部長、向井太志：総務部参事、信田光隆：市民協働部長、猪飼健祐：福祉部長（長坂）、中村 浩：健康未来部長、伊藤宏和：都市整備部長、松浦元彦：都市整備担当部長、寺島晴彦：産業振興部長、近藤重基：水と緑の部長、白濱 久：会計管理者、浅田岩男：教育部長、鈴置繁雄：議会事務局

事務局：近藤真一：危機管理課長、小原教寛：危機管理課防災危機管理係長、平林大輔：危機管理課防災危機管理係主査、平田 建：危機管理課防災危機管理係防災専門員

欠席者：山崎千佳：知多保健所、宮島年夫：大府市教育長、森下俊哉：大府市医師団、深谷多恵子：大府商工会議所、池田美代子：日赤奉仕団

傍聴者：なし

議事

- 司会 危機管理課長
- 議長 会長
- 1 会長あいさつ

【会長】

大府市防災会議に引き続きまして、国民保護協議会にご出席くださいます、

ありがとうございます。

弾道ミサイル等の避難場所は、地下への避難が安全であり、いざという時には、シェルターは有効なものとなります。本日の日本経済新聞には、政府が、ミサイル攻撃から人命を守るシェルターの整備に財政支援を検討している旨の記事が掲載されていました。

国民保護につきましては、テロ等の武力攻撃に対する対応ということで、本市においても、同報無線を活用したJアラートシステムを整備しております。万が一、ミサイルがこの地方に向けて発射された場合は、同報無線や防災ラジオを通して危険情報を伝達する仕組みを構築しております。

本日の議題は、国民保護計画の変更でございますが、昨今の北朝鮮によるミサイル発射事案が頻発する等の状況の中、国民保護事案に適切に対処するためには、市の国民保護体制の実効性の確保が不可欠であり、「国民の保護に関する基本指針」の変更内容を反映させるため、大府市国民保護計画の変更を行うものでございますので、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

## 2 協議事項

( 1 ) 大府市国民保護計画の変更について ( 資料 No. 1 - 1、 1 - 2 )

資料 No. 1 - 1、 1 - 2 に基づき、事務局から、大府市国民保護計画の変更について説明

### 【質疑】

### 【委員】

修正案では、「全国瞬時警報システム ( J - A L E R T ) を整備する。」としていますが、現状はどのようになっていますか。

### 【事務局】

全国瞬時警報システム ( J - A L E R T ) の整備は完了しており、武力攻撃事態等の情報は、同報無線から放送されます。

### 【会長】

本件について、ご承認にご異議無いようですので、協議事項 ( 1 ) については、ご承認いただいたものと認めます。

( 閉会 )